

令和4年度入学者選抜学力検査問題（一般入試・前期日程）

共同教育学部学校教育教員養成課程

「小論文」人文社会系【解答例】【出題意図】

問1 著者イー・オリオンがとらえた、日本の枯山水の石庭の特徴を、100字以内で述べよ。

【解答例】

自然の無限な世界から、草・花・木・水などのムダなもの・装飾的なものを削り取り、石と白い砂だけを残して自然を圧縮・凝結させ、簡素な小さな空間でありながらより大きな独自の自然をあらわしていること。(96字)

問2 著者イー・オリオンは、著書『「縮み」志向の日本人』において、ほかにもさまざまな事例をあげながら、「削る」「省く」「切り捨てる」「剥ぐ」「凝（結晶）らせる」ことに工夫をこらす「縮みの美学」に日本文化の特徴を見出している。この考え方について、あなた自身はどう考えるか、日本文化について、具体例をあげながら800字以内（改行による空白、句読点を含む）で述べよ。賛否いずれの立場から述べてもよい。

【出題意図】

課題文の著者は、日本の枯山水の石庭を事例として、「削る」「省く」「切り捨てる」「剥ぐ」「凝（結晶）らせる」ことに工夫をこらす「縮みの美学」に日本文化の特徴を見出している。具体例をあげながら、日本文化についての自分なりの思考を論理展開できるかが、問われることになる。俳句・短歌・折詰弁当・扇・名刺・盆栽・生け花・茶室・能・トランジスタ・ウォークマン・フィギュア模型……などを例示して、著者の思考に寄り添う形で論ずることもできるし、あるいは歌舞伎・宝塚歌劇・日光東照宮・プリクラ……など装飾的で華美な事例を提示して、著者の思考を批判的に論ずることも可能である。人文社会に関する幅広い教養と関心を備え、その思考を論理的に表現する力を評価する出題である。

【課題文出典】

イー・オリオン『「縮み」志向の日本人』（学生社、1982年、p123～p125）